

サッカー

F.C. ビッグウェーブ
ふじた ゆうたろう
藤田悠太郎君 広安西小6年

7月24日から26日までの3日間、さいたま市で開催された埼玉国際ジュニアサッカー大会2009(U-12)に、熊本県選抜メンバーとして藤田悠太郎君(F.C. ビッグウェーブ所属、広崎3町内)が出場しました。

この大会には、国内20、海外4チームが参加。藤田君はGKとして健闘が光りましたが、優勝したタイ王国選抜に予選リーグで敗れ、全体で10位の成績でした。将来は「Jリーガーを目指し、檜崎選手のようなGKになること」と、大きな目標を持っています。



試合結果の報告に訪れた藤田君(写真中央)



元気いっぱいの益城中央バレーボールクラブ

バレーボール

晴れて九州大会出場
益城中央バレーボールクラブ

今年6月、山鹿市で行われた全日本バレーボール小学生大会熊本県大会に出場し、見事3位となった益城中央バレーボールクラブが、8月28日から3日間、大分県別府市で開かれる第24回全九州小学生バレーボール男女優勝大会に出場します。

このチームは、町内の小学生で構成されたクラブチーム。キャプテンの岩崎みなみさん(広安小6年、惣領3町内)は「みんなでつないで、必死にボールを追いかけ、優勝を目指してがんばります」と抱負を語っていました。

ようこそ益城町へ

サッカーで日韓交流



交流試合で友好を深めた子どもたち

最終日の見送りセレモニー。ホストファミリーとの別れを惜しみながら帰国の途につきました



7月30日から8月2日にかけて、韓国高陽(コヤン)市サッカー協会(イム・ヒョンソン会長)の国際交流団が来熊し、本町を拠点に熊本県サッカー協会との交流を行いました。

本町を訪れたのは、高陽市サッカー協会役員と小学生など45人。滞在中、初日から3日間、町総合運動公園陸上競技場で、ジュニアからシニアまでの交流試合を行い親交を深めました。

また、一行は町内の家庭にホームステイし、ホストファミリーの温かいもてなしに加え、日本の文化や観光などを一緒に楽しみました。

県サッカー協会と高陽市サッカー協会との交流は今年で5年目。昨年は、本町のジュニアサッカークラブ「F.C. ビッグウェーブ」の子どもたちが高陽市を訪れており、今回の訪問をきっかけに、ますますお互いの距離が近まったようです。